

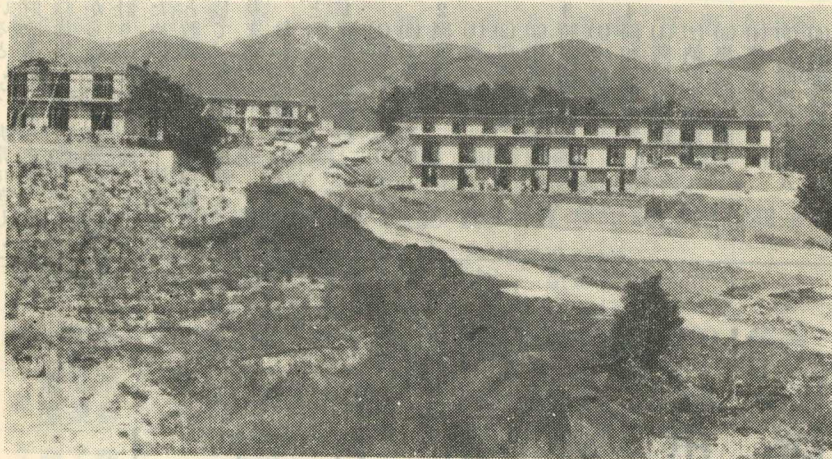
方城町の人口
(4月1日現在)

人口	7,717人
男	3,718人
女	3,999人
世帯数	2,063戸

ほうじょう町報



発行所
福岡県田川郡方城町
印刷所
佐々木印刷所



完成まつ大黒住宅 (大黒炭鉱跡)

大黒住宅地区改良

いよいよ完成

昨年十二月から工事にかかっていた住宅地区改良事業がいよいよ完成することになりました。
新しい住宅は、簡易耐火建築二階建四連戸を二棟、六連戸を七棟、総工事費九一、一二四万円を費やして大黒地区の高台にそびえ町の公共事業としては、はじめてであります、新しい時代にそつた明るい住みよい町になることでしょう。

5月のこよみ

(さつき)

- 1日 統一メーデー
- 2日 郵便貯金創業記念日
- 3日 憲法記念日
- 5日 こどもの日
- 7日 健康の日 毎月七日
- 10日 愛鳥週間
- 14日 母の日
- 15日 農薬危害防止運動
- 18日 国際親善デー
- 21日 日本ガールスカウト記念日
- 30日 児童福祉法公布記念日

あすへの教育目標

伊方小学校の現況

炭鉱の盛んなころの伊方小学校は児童数も学級数もたいへん多く、郡内でも大きい学校でしたが、現在は児童数四六〇人学級数一五という、こじんまりとした学校になりました。
職員は教師二四人他二人計二十六人です。炭鉱閉山後、産炭地の学校ということで、何もかも悪いことづくめのようになり、伊方小学校も同様にいろいろと教育上困難な問題をかかえてきました。しかし現在は、発展する方城町のいぶきの中で児童も職員も希望をもって毎日を過ごし、新しい伊方小学校をめざして努力しています。現在の教育方向をひと口に要約すると、創立以来百年になる輝かしい伝統を引きつぎ、新しく生れかわ

るうとしていく方城町の発展の歩みとともに学校教育をすすめているといえます。具体的な教育目標は、たくさんありますが、特に次のことを重要なこととして児童の指導に当たっています。「自分から進んで学習し、すぐれた学力を身につけ、強い身体と清らかでやさしい心を持ち、人を尊敬し勤労を尊ぶ」。このため教師は「児童ひとりひとりがいきいきと活動する」よう毎日の教育に当たっています。児童の学習の状況は、体育では、昨年体育館ができて、成績は向上しています。が体力はまだ足りません。図工、音楽は過去の伝統が残っていてよい素質もついています。他の教科も次第に向上していますがまだまだ努力しなくてはならない

行楽期に多い過労居眠り運転、飲酒運転、速度の出しすぎ、無理な追越しをなくし、安全な運転を励行して事故を防止するため、次の呼びかけを行う。
① 運転者に対して
◎ 酒を飲んだら絶対に車を運転しない、また運転するときは絶対酒を飲まない。

行楽期の交通事故防止

◎ ドライブに出る前には、車の点検を徹底して行い、自分の健康状態にあわせてゆとりのある計画をたてる。
◎ 行楽地では、子どもや老人のとび出しに注意する。
◎ 無免許運転が非常に多く親子で交通事故防止につとめる。
◎ 歩行者に対しては、子どもや老人を同伴しているときは、目をはなさない。
◎ 車のかけから横断したり、道路へのとび出しは絶対にしない。
◎ 横断するときは、必ず手をあげ、左右を確かめ車が止まってから横断する。